

令和2年度 一般会計決算附属資料

市長公室 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 11,382千円	最終予算額 11,697千円	不用額 315千円	執行率 97.3 % (参考)当初予算額 14,763千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	01 一般管理費					
	事	03 秘書・渉外事務					
	細事	01 秘書事務					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	諸収入 市有自動車損害共済金 298千円			
目的	市長及び副市長の公務を円滑に遂行する。						
主要な事務・事業の概要	<p>市長及び副市長の秘書業務を適正かつ円滑に行い、迅速で円滑な政策の推進を図るため、市長・副市長等の出張に係る経費等を支出した。</p> <p>○市長・副市長等出張経費 3,222千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長・副市長及び職員出張旅費 555千円 ・公用車運転手任用経費 2,368千円 ・有料道路通行料等 245千円 ・自動車借上料、駐車場使用料 54千円 <p>○公用車管理経費（2台分） 587千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 166千円 ・車検、洗車用品等 344千円 ・自動車損害保険料（任意共済保険） 77千円 <p>○秘書事務経費 159千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等 158千円 ・来客用お茶等 1千円 			<p>○負担金 1,546千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国市長会負担金 357千円 ・近畿市長会負担金 135千円 ・京都府市長会負担金 858千円 ・北京都政経文化懇話会負担金 96千円 ・オリンピック・パラリンピック首長連合負担金 100千円 <p>○公用車購入経費（1台） 5,868千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両購入費 5,797千円 ・諸経費 71千円 			
	成果・課題	老朽化した公用車の更新などを行い、市長及び副市長の公務を円滑に遂行することができた。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 690千円	最終予算額 1,563千円	不用額 873千円	執行率 44.1 % (参考)当初予算額 1,563千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	01 一般管理費					
	事	03 秘書・渉外事務					
	細事	02 渉外事務					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	新年賀詞交歓会、慶弔対応、その他市長及び副市長の渉外業務を円滑に遂行する。						
主要な事務・事業の概要	<p>市長及び副市長の渉外業務を遂行するため、交際費、慶弔等に係る経費を支出した。</p> <p>○市長交際費 625千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長交際費（各種会費等8件） 47千円 ・弔慰金（19件） 578千円 <p>○渉外事務経費 65千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典花束、市長・副市長名刺 65千円 <p>※新年賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>						
	成果・課題	市長及び副市長の渉外業務を適正かつ円滑に行うことで、市政の円滑な運営に資することができた。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 6,692千円	最終予算額 7,159千円	不用額 467千円	執行率 93.4 % (参考)当初予算額 6,861千円	部 市長公室																														
	項	01 総務管理費																																			
	目	01 一般管理費																																			
	事	04 人事給与事務																																			
	細事	01 人事給与事務																																			
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	諸収入 公舎使用料負担金 84千円																																	
目的	職員の人事管理及び給与事務を適正に行う。																																				
主要な事務・事業の概要	○一般事務経費 5,686千円 ・給与人事システムサポート負担金 1,213千円 ・出退勤管理システム導入負担金 3,916千円 ・参考図書、消耗品、職員旅費、公舎借上料等 557千円 ○職員採用経費 888千円 ・採用試験採点委託料 445千円 ・募集チラシ新聞折込代等 443千円 ※令和2年度職員採用試験実績 3回（7月、10月、1月）実施 ・一般募集 (単位：人)			・社会人募集 ※U・ターンを希望する市外在住者を対象とした募集 年齢要件 31～40歳 (単位：人)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般事務</th> <th>土木系技術</th> <th>建築系技術</th> <th>介護支援専門員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募</td> <td>14</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>採用</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>				一般事務	土木系技術	建築系技術	介護支援専門員	合計	応募	14	0	1	0	15	採用	3	0	0	0	3	・障害者募集 応募者数（一般事務）：1人 採用者数：1人 ○会計年度任用職員募集経費 118千円 ・募集チラシ新聞折込代等 118千円															
	一般事務	土木系技術	建築系技術	介護支援専門員	合計																																
応募	14	0	1	0	15																																
採用	3	0	0	0	3																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般事務</th> <th>土木系技術</th> <th>建築系技術</th> <th>保健師</th> <th>管理栄養士</th> <th>保育士・保育教諭</th> <th>こども園看護師</th> <th>消防職員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募</td> <td>116</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>採用</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>				一般事務	土木系技術	建築系技術	保健師	管理栄養士	保育士・保育教諭	こども園看護師	消防職員	合計	応募	116	2	1	2	2	8	4	25	160	採用	12	2	0	2	1	3	1	4	25	成果・課題 ○職員募集にあたり、大学生が利用する求人掲載サイトの活用、就職フェアへの参加等を積極的に行ったことなどにより、一定の受験者数を確保できた。 ○職員募集及び採用試験の方法について、引き続き工夫していく必要がある。				
	一般事務	土木系技術	建築系技術	保健師	管理栄養士	保育士・保育教諭	こども園看護師	消防職員	合計																												
応募	116	2	1	2	2	8	4	25	160																												
採用	12	2	0	2	1	3	1	4	25																												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							676千円	685千円	9千円	(参考)当初予算額	課	人事課
	目	01 一般管理費												
	事	05 職員研修事務												
	細事	01 職員研修会事務												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	諸収入 京都市市町村職員等共同研修助成金 75千円										
目的	「職員人材育成基本方針」及び「職員研修計画」に基づき、職務の遂行に必要な知識・技能等を習得する研修を実施し、職員の行政運営能力の向上と質の高い行政サービスの提供を図る。													
主要な事務・事業の概要	○研修経費 676千円 ・市主催研修 528千円 受研者数（eラーニング研修を含む） 延べ412人 新規採用職員研修（採用時・中間ほか）、新任管理・監督職（評価者）研修、人権研修会、メンタルヘルス研修、若手職員人材育成研修、財務会計研修、法制執務研修（例規システム・基礎）ほか 【eラーニング研修】 情報セキュリティ研修、個人情報保護研修、マイナンバー研修、サイバーセキュリティ研修 ・派遣研修（他団体等が実施する研修） 148千円 受研者数（eラーニング研修を含む） 延べ196人 京都市市町村振興協会主催研修（新規採用職員研修、法制執務の応用ほか）、丹後広域振興局管内研修（丹後塾ほか）、全国市町村国際文化研修所派遣研修、メンタルヘルスセミナーほか 【eラーニング研修】 京都市市町村振興協会主催研修（法制執務研修、5年目・10年目職員研修、課長研修ほか） ※eラーニング研修：パソコン等を使用しインターネットを利用して行う研修													
	成果・課題	○新型コロナウイルス感染症感染防止のため、職員が会場に集合して行う研修については中止や延期、受研者数を限定したことにより受研者数は減少したが、eラーニング研修で必要な研修を行うことができた。 ○コロナ禍において、オンライン研修を積極的に実施するとともに、職員の育成に役立つ研修を効果的に実施していく必要がある。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 2,605千円	最終予算額 2,637千円	不用額 32千円	執行率 98.7 % (参考)当初予算額 2,361千円	部 市長公室						
	項	01 総務管理費											
	目	01 一般管理費											
	事	05 職員研修事務											
	細事	02 職員派遣研修事務											
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	諸収入 公舎使用料負担金 54千円									
目的	京都府等に職員を派遣し、政策立案過程や課題解決方法等を学ぶとともに、専門的かつ総合的な知識・技能の習得により、職員の資質を高める。												
主要な事務・事業の概要	○京都府での実務研修生に係る経費 954千円												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>人数</th> <th>職</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務部 政策法務課</td> <td>1人</td> <td>総務課付 主任級</td> </tr> </tbody> </table>		派遣先	人数	職	総務部 政策法務課	1人	総務課付 主任級					
	派遣先	人数	職										
	総務部 政策法務課	1人	総務課付 主任級										
	<ul style="list-style-type: none"> 借上げ住居に係る費用（家賃・火災保険料） 913千円 借上げ住居退去に係る費用 41千円 												
○中小企業庁での研修生に係る経費 1,174千円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>人数</th> <th>職</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営支援部 小規模企業振興課</td> <td>1人</td> <td>商工振興課付 主任級</td> </tr> </tbody> </table>		派遣先	人数	職	経営支援部 小規模企業振興課	1人	商工振興課付 主任級						
派遣先	人数	職											
経営支援部 小規模企業振興課	1人	商工振興課付 主任級											
<ul style="list-style-type: none"> 借上げ住居に係る費用（家賃） 1,174千円 													
○その他 477千円													
<ul style="list-style-type: none"> 派遣先との協議、業務引継ぎ等に係る旅費 176千円 文部科学省派遣職員赴任に係る旅費等 301千円 													
成果・課題	<p>○他機関での実務を経験したことにより、広い視野での政策立案等を行うことが期待できるとともに、研修で得た専門的な知識・技能を今後の業務に活かすことができる。</p> <p>○他機関での実務研修や人材交流等は職員の育成に有用であり、継続的に行っていく必要がある。</p>												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 8,232千円	最終予算額 8,390千円	不用額 158千円	執行率 98.1 % (参考)当初予算額 10,123千円	部 市長公室																																			
	項	01 総務管理費																																								
	目	01 一般管理費																																								
	事	06 福利厚生事務																																								
	細事	01 福利厚生事務																																								
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源																																							
目的	職員の健康管理の維持・増進と福利厚生を図り、公務の効率を高める。																																									
主要な事務・事業の概要	○定期健康診断・ストレスチェック 8,217千円			○その他 15千円																																						
	<ul style="list-style-type: none"> 定期健診委託料 7,555千円 ストレスチェック委託料 405千円 医師派遣委託料 240千円 健診用消耗品 17千円 			<ul style="list-style-type: none"> 事務担当者会議（旅費・有料道路通行料） 15千円 																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th colspan="3">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> </tr> <tr> <th>巡回健診</th> <th>人間ドック</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">定期健診</td> <td>職員</td> <td>1,034人</td> <td>902人</td> <td>132人</td> <td>1,034人</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等(病院を除く)</td> <td>426人</td> <td>388人</td> <td>38人</td> <td>426人</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ストレスチェック</td> <td>職員</td> <td>1,015人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,015人</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等(病院を含む)</td> <td>564人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>563人</td> <td>99%</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	対象者数	受診者数			受診率	巡回健診	人間ドック	合計	定期健診	職員	1,034人	902人	132人	1,034人	100%	会計年度任用職員等(病院を除く)	426人	388人	38人	426人	100%	ストレスチェック	職員	1,015人	—	—	1,015人	100%	会計年度任用職員等(病院を含む)	564人	—	—	563人	99%	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康診断の受診方法や受診日、会場等を複数設定し受診率向上を図るとともに、職員衛生委員会で健康管理対策について検討し、職員の健康管理・保持につなげた。 ○ストレスチェックを実施し、高ストレス者への対応を行うほか、健康診断結果による事後指導を実施し、職員自らの健康管理・保持についての意識を高めた。 ○精密検査未受診者への受診の徹底に引き続き努めていくことが必要である。 		
	対象者	対象者数	受診者数				受診率																																			
			巡回健診	人間ドック	合計																																					
定期健診	職員	1,034人	902人	132人	1,034人	100%																																				
	会計年度任用職員等(病院を除く)	426人	388人	38人	426人	100%																																				
ストレスチェック	職員	1,015人	—	—	1,015人	100%																																				
	会計年度任用職員等(病院を含む)	564人	—	—	563人	99%																																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 421千円	最終予算額 492千円	不用額 71千円	執行率 85.5 % (参考)当初予算額 642千円	部 市長公室	
	項	01 総務管理費						
	目	01 一般管理費						
	事	08 功労者表彰等事務						
	細事	01 功労者表彰等事務						
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源					
目的	市表彰条例等に基づき、自治功労者等審査委員会の開催、表彰の実施など、適正な表彰事務を行い、被表彰者の功績をたたえる。							
主要な事務・事業の概要	<p>自治功労者等の被表彰者を選考するための自治功労者等審査委員会の開催経費及び市制記念日における表彰経費を支出した。</p> <p>○自治功労者等審査会開催経費（1回開催） 31千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（委員7人分）4,000円/回 28千円 ・費用弁償 3千円 <p>○自治功労者等表彰経費 390千円</p> <p>表彰者：功績者25人（うち社会福祉分野14人）、善行者3人・1団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰記念品 333千円 ・表彰用品等 57千円 <p>※自治功労者等の表彰については、市表彰条例第10条の規定により、原則、市制記念日に実施している。（令和3年4月1日実施）</p> <p>※3年ごとに開催される市社会福祉大会の開催年に限り、社会福祉分野の功績者表彰は同大会で実施している。（令和2年11月21日実施）</p>			成果・課題				
					表彰事務を適正かつ円滑に行うことにより、自治功労者等を選考し、その功績をたたえることができた。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 6,592千円	最終予算額 6,595千円	不用額 3千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 0千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	01 一般管理費					
	事	11 ふるさと創生職員制度推進事業					
	細事	01 ふるさと創生職員制度推進事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	アフターコロナを展望した地方創生が求められる中、京丹後市に帰ってきたい、あるいは地方での暮らしと仕事をしたいと考えている方々の受け皿を創設するとともに、Iターン・Uターンを活性化し、定住促進につなげる。						
主要な事務・事業の概要	○ふるさと創生職員（任期付職員）採用経費 6,592千円 ・給料 2,551千円 ・職員手当（通勤手当、期末手当、勤勉手当） 176千円 ・共済費（社会保険料等） 417千円 ・補助金（住居手当相当分） 148千円 ・職員採用委託料 3,300千円 （広報戦略、Web募集、採用試験支援等）		※令和2年度ふるさと創生職員採用実績 ・応募者数 27人 ・採用者数 5人 ・業務分野及び採用日 ①ワーケーション推進担当（令和2年12月採用） ②空き家再生推進担当（令和3年1月採用） ③「百才活力社会」ライフシフト推進担当（令和3年1月採用） ④シティプロモーション推進担当（令和3年2月採用） ⑤ICT推進担当（令和3年2月採用）				
			○任期付短時間勤務で副業可能とした「ふるさと創生職員制度」は、Iターン・Uターン希望者等の雇用の受け皿を創出するとともに、地方公務員の新しい働き方として、働き方改革につながった。 ○募集用Webサイトの設置や募集イベントの開催等により、定員の5.4倍の応募があった。また、採用試験においてWeb面接及びグループワーク試験を初めて導入し、市が求める人材の確保につなげることができた。 ○募集及び試験方法等を工夫しながら、引き続き市が求める人材の確保に努めていく必要がある。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	15,974千円	16,133千円	159千円	(参考)当初予算額	99.0%					
	目	03 広報費										
	事	01 広報広聴事業						17,509千円	課	秘書広報広聴課		
	細事	01 広報広聴事業										
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	256千円						
		府補		障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	128千円							
			府補	きょうと地域連携交付金(市政情報発信事業)	2,200千円							
			諸収入	広報郵送料負担金	107千円							
			諸収入	有料広告収入	440千円							
目的	広報紙の発行及びフェイスブックなどのSNSやコミュニティFM放送の活用により、市政情報等を効果的に発信し、市民の市政参加の推進及び市政情報の共有を図る。											
主要な事務・事業の概要	地域の出来事や市政情報を効果的に発信するため、広報紙等を発行する経費を支出した。											
	○広報等発行関連経費	11,409千円		○京丹後コミュニティFM(FMたんご)放送委託料	4,530千円							
	・広報京丹後印刷製本代(年12回発行) (5~11月号 21,000部、12~4月号 20,850部)	6,027千円		○負担金(会費)	34千円							
	・おしらせ版印刷製本代(年12回発行) (5~10月号 20,700部、11~4月号 20,550部)	3,466千円		・日本広報協会会費	24千円							
	・広報紙音訳データ作製委託料	877千円		・京都府広報協議会会費	10千円							
	・広報紙編集用ソフトライセンス使用料	155千円										
	・インターネット回線使用料	41千円										
	・広報送料	435千円										
	・広報用資材、事務用品ほか	408千円										
	○広報研修会経費(出張旅費)	1千円		成果・課題	○広報紙及びおしらせ版の発行、ホームページ、フェイスブック、防災行政無線、コミュニティFMの活用により、市政情報等を市民へ広く発信することができた。 ○さらに効果的な情報発信を行うため、新たなSNS等を活用する必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							18,286千円	18,553千円	267千円	98.5 %				
	目	06 財産管理費											(参考)当初予算額			
	事	02 庁舎管理事業												18,603千円	課	大宮市民局
	細事	02 大宮庁舎管理事業														
		諸収入	公衆電話料	1千円												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源													
目的	大宮庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。															
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。															
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 17,531千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス） 9,263千円 ・修繕料（庁舎小規模修繕） 1,503千円 ・施設清掃等委託料（庁舎内清掃、防草シート設置） 1,081千円 ・設備保守点検等委託料 1,937千円 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーターほか） ・宿直業務委託料（宿直1人） 2,938千円 ・環境衛生管理委託料 307千円 ・火災保険料（庁舎、車庫） 39千円 ・備品購入費（事務椅子8脚） 75千円 ・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか） 388千円 			<ul style="list-style-type: none"> ○公用車維持管理経費 650千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（3台） 510千円 ・車検費用（登録手数料、自動車重量税）（2台） 59千円 ・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料2台） 81千円 ○駐車場用地借上料（社協前職員駐車場 289㎡） 105千円 												
				成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎の適正な維持管理に努め、安心・安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。 											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																			
	項	01 総務管理費							12,107千円	12,345千円	238千円	98.0%																															
	目	06 財産管理費											(参考)当初予算額																														
	事	02 庁舎管理事業												13,148千円																													
	細事	03 網野庁舎管理事業																																									
使用料	公有財産使用料	203千円																																									
諸収入	網野庁舎光熱水費負担金	151千円																																									
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源																																								
目的	網野庁舎及び網野健康福祉センターの円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。																																										
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。																																										
	<table border="0"> <tr> <td>○庁舎維持管理経費</td> <td>11,267千円</td> <td>○公用車維持管理経費</td> <td>840千円</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油ほか）</td> <td>5,107千円</td> <td>・燃料費、修繕料（4台）</td> <td>625千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料（庁舎維持補修等）</td> <td>558千円</td> <td>・車検費用 対象車3台（登録手数料、自動車重量税）</td> <td>98千円</td> </tr> <tr> <td>・施設清掃委託料（庁舎内清掃）</td> <td>508千円</td> <td>・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料3台）</td> <td>117千円</td> </tr> <tr> <td>・設備維持管理費及び保守点検業務委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、消防設備ほか）</td> <td>1,476千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・宿直業務委託料（宿直1人）</td> <td>2,938千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・デマンド監視業務委託料</td> <td>82千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・火災保険料（庁舎・倉庫ほか）</td> <td>28千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）</td> <td>570千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			○庁舎維持管理経費	11,267千円	○公用車維持管理経費	840千円	・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油ほか）	5,107千円	・燃料費、修繕料（4台）	625千円	・修繕料（庁舎維持補修等）	558千円	・車検費用 対象車3台（登録手数料、自動車重量税）	98千円	・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	508千円	・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料3台）	117千円	・設備維持管理費及び保守点検業務委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、消防設備ほか）	1,476千円			・宿直業務委託料（宿直1人）	2,938千円			・デマンド監視業務委託料	82千円			・火災保険料（庁舎・倉庫ほか）	28千円			・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	570千円						
○庁舎維持管理経費	11,267千円	○公用車維持管理経費	840千円																																								
・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油ほか）	5,107千円	・燃料費、修繕料（4台）	625千円																																								
・修繕料（庁舎維持補修等）	558千円	・車検費用 対象車3台（登録手数料、自動車重量税）	98千円																																								
・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	508千円	・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料3台）	117千円																																								
・設備維持管理費及び保守点検業務委託料（自家用電気工作物保安管理、自動ドア、消防設備ほか）	1,476千円																																										
・宿直業務委託料（宿直1人）	2,938千円																																										
・デマンド監視業務委託料	82千円																																										
・火災保険料（庁舎・倉庫ほか）	28千円																																										
・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	570千円																																										
成果・課題	<p>○庁舎の適正な維持管理に努め、安心・安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○経年劣化により、空調機をはじめエレベーターや各種機器類の維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。</p>																																										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室					
	項	01 総務管理費							13,877千円	14,189千円	312千円	97.8 %	
	目	06 財産管理費											
	事	02 庁舎管理事業											(参考)当初予算額
	細事	04 丹後庁舎管理事業											
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	使用料	公有財産使用料	280千円							
目的	丹後庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			諸収入	丹後庁舎光熱水費負担金	615千円							
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。												
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 12,843千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油） 5,159千円 ・修繕料（空調機器、外灯、トイレ、庁舎サインほか） 713千円 ・施設清掃等委託料（庁舎内清掃、庭木剪定） 981千円 ・設備保守点検等委託料 1,360千円 （自家用電気工作物保安管理、エレベーター、自動ドア、空調設備ほか） ・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 3,889千円 ・デマンド監視業務委託料 55千円 ・環境衛生管理委託料 318千円 ・火災保険料（庁舎、車庫、倉庫ほか） 56千円 ・その他経費（消耗品費、清掃用具借上料ほか） 312千円 			<ul style="list-style-type: none"> ○公用車維持管理経費 1,034千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（4台） 743千円 ・車検費用 対象車4台（登録手数料、自動車重量税） 145千円 ・保険料（自動車損害保険料4台、自賠責保険料4台） 146千円 									
成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎の適正な維持管理に努め、安心・安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行ったほか、丹後図書室やJA京都間人支店の移転等により、施設の有効活用を図ることができた。 ○塩害と経年劣化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的な改修・修繕を行う必要がある。 									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							9,455千円	9,541千円	86千円	99.0%				
	目	06 財産管理費											(参考)当初予算額			
	事	02 庁舎管理事業												9,491千円	課	弥栄市民局
	細事	05 弥栄庁舎管理事業														
		諸収入 弥栄庁舎火災保険料	1千円													
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源													
目的	弥栄庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。															
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。															
	○庁舎維持管理経費	7,882千円	○公用車維持管理経費	526千円												
	・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油）	2,171千円	・燃料費、修繕料（3台）	441千円												
	・修繕料（庁舎小規模修繕）	166千円	・手数料（自動車登録手数料1台）	18千円												
	・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	312千円	・保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料1台）	62千円												
	・設備保守点検等委託料 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーター、消防設備）	1,060千円	・公課費（自動車重量税1台）	5千円												
	・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人）	3,889千円	○庁舎用地借上料（991.73㎡）	388千円												
	・デマンド監視業務委託料	55千円	○駐車場用地借上料（弥栄庁舎職員用駐車場 2,014.05㎡）	659千円												
	・火災保険料	34千円														
	・備品購入費（レジスター1台）	83千円														
	・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか）	112千円														
			成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安心・安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎を共用（事務所活用）している外部団体（社協、シルバー人材センター等）と庁舎内の調整会議を行い、利用効率の良い共同管理に努めた。 引き続き、経費節減に努めていく必要がある。 ○庁舎の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。												

予 算 科 目	款	02 総務費	10,373千円	10,565千円	192千円	執行率 98.1 % (参考)当初予算額 10,406千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	06 財産管理費					
	事	02 庁舎管理事業					
	細事	06 久美浜庁舎管理事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主 な 財 源	使用料	公有財産使用料	138千円	
目 的	久美浜庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			諸収入	久美浜庁舎光熱水費負担金	260千円	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。						
	○庁舎維持管理経費	9,089千円	○公用車維持管理経費	693千円			
	・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油）	2,815千円	・燃料費、修繕料（4台）	516千円			
	・修繕料（庁舎小規模修繕）	1,022千円	・車検費用 対象車2台（登録手数料、自動車重量税）	80千円			
	・施設清掃委託料（庁舎内清掃）	368千円	・保険料（自動車損害保険料5台、自賠責保険料2台）	97千円			
	・設備保守点検等委託料 （リフト、自動ドア、自家用電気工作物、消防設備）	403千円	○庁舎倉庫借上料	591千円			
	・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人）	3,889千円	（土地853.50㎡、建物663.96㎡）				
	・デマンド監視業務委託料	81千円					
	・火災保険料（庁舎、倉庫ほか）	25千円					
	・備品購入費（消火栓ホース）	138千円					
	・その他経費（消耗品、ごみ持込処理手数料ほか）	348千円					
			成 果 ・ 課 題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安心・安全のまちづくりを推進する拠点として円滑な運営を行った。 ○庁舎（建物・機器）及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新、定期点検を行う必要がある。 ○地域公民館及び図書室、社会福祉協議会並びにシルバー人材センターと多くの団体等が庁舎を利用しており、より効率的な管理運営を図る必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							52,577千円	52,767千円	190千円	99.6 %				
	目	06 財産管理費											(参考)当初予算額			
	事	02 庁舎管理事業												105,200千円	課	政策企画課
	細事	07 庁舎再配置事業														
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源													
目的	本庁機能集約化基本方針を基に、網野庁舎の除却を行うとともに、京丹後市庁舎整備検討委員会を設置し、本市の庁舎整備について、これまでの経過を踏まえながら、その在り方について幅広く検討を進める。															
主要な事務・事業の概要	○網野庁舎解体・撤去経費 52,079千円 ・工事請負費（網野庁舎本館及び旧商工観光部棟の除却など） （主な工事内容） 網野庁舎本館本体解体（RC造3階建 延床面積2,831㎡）、別館B（旧商工観光部棟）解体（S造平屋建 延床面積156㎡）、附带建物・設備解体（倉庫、車庫、浄化槽、自家発電機、重油タンク等）、別館A（建設部棟）取合部改修、引込設備改修 ※2年間の継続費設定により解体・撤去 令和元年10月施工～令和2年6月完成 工事費総額：268,079千円			○庁舎整備検討委員会経費 498千円 ・委員報酬（委員20人、アドバイザー1人、5回） 394千円 ・旅費（費用弁償、職員旅費） 91千円 ・需用費（食糧費） 8千円 ・使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料） 5千円												
	成果・課題	○網野庁舎解体撤去等工事を実施し、躯体の解体等を行った。 ○庁舎整備検討委員会を開催し、答申をいただいた。 ○今後、庁舎整備について、庁舎整備検討委員会の答申を踏まえ改めて検討を進めるとともに、網野庁舎跡地活用についても、網野町区長連絡協議会からの提言を踏まえた検討を進める必要がある。														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 123,423千円	最終予算額 125,118千円	不用額 1,695千円	執行率 98.6 % (参考)当初予算額 125,118千円	部	市長公室				
	項	01 総務管理費						課	政策企画課			
	目	06 財産管理費										
	事	02 庁舎管理事業										
	細事	07 庁舎再配置事業（繰越）	市債	庁舎整備事業債（合併特例債）			117,200千円					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源									
目的	本庁機能集約化基本方針を基に、網野庁舎の除却を行う。											
主要な 事務・ 事業の 概要	○網野庁舎解体・撤去経費 123,423千円 ・工事請負費（網野庁舎本館及び旧商工観光部棟の除却など） 逡次繰越（令和元年度分） 119,065千円 逡次繰越（令和2年度分） 1,685千円 ・工事監理委託料 逡次繰越（令和元年度分） 1,972千円 逡次繰越（令和2年度分） 701千円 （主な工事内容） 網野庁舎本館本体解体（RC造3階建 延床面積2,831㎡）、別館B（旧商工観光部棟）解体（S造平屋建 延床面積156㎡）、附帯建物・設備解体（倉庫、車庫、浄化槽、自家発電機、重油タンク等）、別館A（建設部棟）取合部改修、引込設備改修											
	成果・課題	○網野庁舎解体撤去等工事を実施し、躯体の解体等を行った。 ○網野庁舎跡地活用について、網野町区長連絡協議会からの提言を踏まえた検討を進める必要がある。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 6,224千円	最終予算額 6,291千円	不用額 67千円	執行率 98.9 % (参考)当初予算額 9,380千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	03 国際交流・多文化共生推進事業					
	細事	01 国際交流・多文化共生推進事業					
総合計画 基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進 [24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進]		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（京丹後市国際交流協会補助金）	1,700千円	
目	京丹後市国際交流協会と連携・協力し外国人相談支援に取り組むほか、国際交流員を任用することにより、幅広い分野における国際交流を推進し、多文化共生社会の実現を目指す。			諸収入	自治宝くじコミュニティ助成金（地域国際化推進）（10/10）	200千円	
主要な事務・事業の概要	○国際交流員（CIR）任用経費（8月5日まで） 1,461千円 【活動実績】市民向けの英語講座、各種翻訳など ・報酬、社会保険料、雇用保険料（1人） 1,418千円 ・賃貸住宅更新及び入居者サポート手数料、火災保険料 43千円 ○多文化共生推進プラン評価検討会議経費（1回開催） 53千円 ・委員（7人）及びアドバイザー（1人）謝金 42千円 ・費用弁償 11千円 ○京丹後市国際交流協会活動費補助金 3,694千円 【京丹後市国際交流協会の活動概要】 会員数：個人会員106人、団体会員20団体（令和3年3月末時点） ・国際理解教室（3回、参加者：約260人） ・日本語教室（学習者：約45人） ・外国語講座 英語でしゃべらナイト等（参加者：77人） ・ビーチクリーン・宝探し（参加者80人、交流会61人） 等			○事務経費 4千円 ・職員旅費（災害時における地域支援体制検討会ほか） ○委託料 1,012千円 ・多文化共生等事業委託料 132千円 ・外国人相談支援業務委託料 764千円 ・外国人支援サポーター養成業務委託料 116千円			
				成果・課題	○国際交流員の配置により、イベントや来賓対応での通訳を通じ国際理解の促進を図った。また、広報資料等の翻訳を通じ外国人市民の方が暮らしやすい環境整備を進めた。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により次の招致者の来日目途が立たず、8月以降の国際交流員が不在となった。 ○多文化共生推進プラン評価検討会議を開催し、次年度に向けた多文化共生施策を検討した。 ○京丹後市国際交流協会に外国人相談支援業務を委託することで、適切な情報提供と外国人相談窓口の整備ができた。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 23,087千円	最終予算額 23,571千円	不用額 484千円	執行率 97.9 % (参考)当初予算額 25,252千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	04 定住・交流促進事業					
	細事	01 地域おこし協力隊活動事業					
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源				
目的	人口減少や高齢化が進む中、地域外の人材を誘致し、地域の再生・活性化に向けた活動をしてもらうことで、地域力の維持・強化を図る。						
主要な事務・事業の概要	地域の活性化を図るため、6人（各町1人）の地域おこし協力隊（会計年度任用職員）を配置した。						
	○地域おこし協力隊報酬等（社会保険料含む）	15,670千円	○使用料及び賃借料 5,520千円 ・自動車借上げ（6台） 1,740千円 ・家屋借上げ（住居6軒） 3,780千円				
	○旅費（費用弁償、特別旅費）	313千円	○負担金、補助及び交付金 167千円 ・研修参加負担金				
	○需用費 1,315千円 ・消耗品費 379千円 ・燃料費 464千円 ・修繕料 472千円						
	○役務費 102千円 ・自動車共済保険料						
			成果・課題	各隊員が研修活動を行うとともに、地区での協力活動や地域行事にも積極的に参加するなど、地域の再生・活性化に向けた活動を行い、地域力の維持・強化に寄与できた。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費				18,994千円		19,136千円	142千円	99.2 %	課	政策企画課
	目	07 企画費								(参考)当初予算額		
	事	04 定住・交流促進事業								24,628千円		
	細事	03 移住促進・空家改修支援事業				国補		地方創生推進交付金(1/2)	3,760千円			
総合計画基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成 [14 安全でうるおいのある住環境の形成]	府補	移住促進事業費補助金(1/2)	1,998千円								
目的	移住希望者の相談窓口・案内業務や情報発信等を行うとともに、移住希望者のためのお試し移住体験住宅の運営、京都府の「移住促進事業費補助金」を活用した空家改修等の経費に対する補助金の交付を行い、本市への移住・定住を促進する。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	7,000千円							
			諸収入	お試し移住体験住宅貸付料	227千円							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市移住支援センター設置経費 〔受託事業者〕一般社団法人丹後暮らし探求舎 〔センター所在地〕京丹後市峰山町杉谷843 〔業務内容〕 ・移住相談員(2人)による移住相談対応、現地案内 ・ホームページ、Webサイトによる情報発信 ・都市圏でのセミナー(交流会)の企画・運営 ・市内各地域や移住者との交流事業 ほか ※令和2年度中の移住者:27世帯、34人(所管課把握数) 相談件数:約560件	7,520千円		○お試し移住体験住宅(2棟)の運営等経費 (利用件数等)21件、61人	1,422千円							
	○空家活用セミナーの開催経費 8月にアグリセンター大宮で開催。参加者25人	54千円		○移住促進・空家改修支援事業補助金、移住奨励金 ・地域受入体制整備促進事業(1件) ・移住促進住宅整備事業(空家改修6件) ・移住奨励金(5件)	8,001千円 396千円 7,197千円 408千円							
	○移住支援特設サイト構築経費 移住に係る情報(家、仕事、補助制度等)を掲載	1,997千円		成果・課題 ○京丹後市移住支援センター(移住相談員2人配置)の移住相談件数は新型コロナウイルス感染症の影響により減少したが、オンライン相談に切り替えるなど工夫し、きめ細やかな相談対応を行った。 ○空家の改修工事等に補助金を交付することにより、移住者の定住を進めるとともに、移住支援特設サイトを開設し、スムーズに情報の閲覧を行えるようになった。今後さらに内容を充実させる必要がある。 ○新型コロナウイルス感染症の影響により、お試し住宅の利用を休止した期間があったため、利用者数が減少した。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							218千円	218千円	0千円	100.0 %
	目	07 企画費										(参考)当初予算額
	事	04 定住・交流促進事業										809千円
	細事	04 地域少子化対策・婚活支援事業										
総合計画 基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進 [18 支え合い、助け合う地域福祉の推進]		主な財源									
目的	京丹後市社会福祉協議会が実施する市内独身者の結婚支援を目的とした婚活サポート事業を支援するとともに、婚活イベントを実施する団体等に補助金を交付し、少子化の要因となる未婚化及び晩婚化等に対応する。											
主要な 事務・ 事業の 概要	○婚活サポート事業補助金 218千円 【婚活支援センター概要】（設置運営：市社会福祉協議会） 結婚を希望する独身者やその家族に対し、世話やし隊による相談支援や婚活に関する情報提供など、伴走支援を行う。 ・ホームページの運営、婚活情報提供希望者への情報発信 ※メルマガ登録者数138人 ・婚活サポート企業の募集、認定、登録（令和2年度末 登録企業35社） ・オンライン交流会「仕合せ京丹後」の開催 ※8人参加 ・婚活ファシリテーター「世話やし隊」の任命、登録 ※世話やし隊令和2年度末登録者数14人、新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会は中止											
	成果・課題	○婚活支援センターの婚活サポート事業を支援することで、婚活情報の発信・提供体制、市内関係団体の連携体制を整えることができた。 ○新型コロナウイルス感染症により婚活イベントの開催自粛が続き、イベント開催補助金による出会いの場づくりを支援することができなかった。 ○結婚を前向きに考えられるように独身者の声を広く汲み上げ、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事業内容を検討する必要がある。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							10,947千円	11,477千円	530千円	(参考)当初予算額	課	政策企画課
	目	07 企画費												
	事	04 定住・交流促進事業												
	細事	05 京丹後未来創生人材育成事業												
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり 〔 21 市民参画・協働によるまちづくり 〕		主な財源	国補	地方創生推進交付金（1/2）	2,251千円								
目的	高校生と地域等を繋ぎ、高校生の意識の変化や気づきを促すコーディネーターを配置するとともに、高校生や若者が、地域や大学生等と交流しながら未来のまちづくりにチャレンジする拠点を運営し、高校生等の地元定着率の向上を図る。			諸収入	地方創生アドバイザー事業助成金	150千円								
主要な事務・事業の概要	○コーディネーター（地域おこし協力隊員）任用経費		4,603千円	○京丹後市未来チャレンジ交流センター設置・運営経費		4,910千円								
	<p>高校生と地域の架け橋となるコーディネーター（3人）を任用した。 1人×12か月、2人×1か月（令和3年3月任用） 〔主な活動場所〕峰山高等学校、丹後緑風高等学校、清新高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬等（会計年度任用職員報酬、社会保険料等） 3,050千円 旅費（費用弁償、普通旅費） 54千円 需用費（消耗品費、燃料費） 34千円 役務費（賃貸住宅仲介手数料、自動車損害保険料） 74千円 使用料及び賃借料（自動車借上料3台、家屋借上料3件） 1,220千円 備品購入費（ノートパソコン1台、ウイルス対策ソフト等） 171千円 		<p>支援員（1人）を配置し、高校生・若者・地域の人などのアイデアや企画をコーディネートした。〔10月開設〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 京丹後市未来チャレンジ交流センター運営業務委託料 3,300千円 需用費（燃料費、光熱水費） 140千円 役務費（通信運搬費、火災保険料） 55千円 使用料及び賃借料（駐車場使用料、家屋借上料） 480千円 工事請負費（センター設置工事） 401千円 原材料費（DIYイベントの床材等） 520千円 備品購入費（サーキュレーター1台、無線LANルーター1台） 14千円 											
	○地域おこし協力隊員募集業務委託料		1,284千円	成果・課題		○高校へのコーディネーター（地域おこし協力隊員）の配置により、高校生が地域等と繋がる機会を創出することができ、高校生の意識の変化や新たな気づき、地元への愛着の醸成に繋げることができた。 ○京丹後市未来チャレンジ交流センターの設置により、高校生や若者の自由な発想によるまちづくりへのアイデアや企画を実践していく体制を整えるとともに、市外在住者を含め若者、地域、企業、高校等が連携したプロジェクトなどが生み出される素地をつくることのできた。								
○地域協働型教育推進ワークショップ開催経費		150千円												
<ul style="list-style-type: none"> 報償費（講師謝金） <p>令和2年10月～11月にかけて、府立高校の教職員、市職員及び地域の方を対象に地域協働型教育の推進について先進事例を交えたワークショップを全3回実施した。 参加者数：延べ85人 ※地方創生アドバイザー事業助成金を活用</p>														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室					
	項	01 総務管理費							9,009千円	9,544千円	535千円	94.3 %	
	目	07 企画費											
	事	06 大学連携推進事業											(参考)当初予算額
	細事	02 京丹後市夢まち創り大学運営事業											
総合計画 基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進 [24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進]		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	4,241千円							
目的	市内の各地域と大学が連携・協働して行うフィールドワークなどの実践的な活動を支援し、地域課題の解決や地域の活性化を図る。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000千円							
主要な事務・事業の概要	○京丹後市夢まち創り大学運営補助金		8,883千円	○拠点施設(旧郷小学校校舎)の運営経費		72千円							
	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネート業務等委託料(地域と大学との調整等) 7,200千円 委託先:(一財)地域公共人材開発機構 ・シェアハウス維持管理費(浄化槽、火災保険、修繕等) 109千円 所在地:網野町郷、丹後町中浜 ・シェアハウス運営費(家賃、光熱水費等) 1,430千円 ・シーツ使用料、振込手数料、消耗品等 144千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費(電話代、Wi-Fi利用料) 									
主要な事務・事業の概要	○市マイクロバスの運行経費		54千円	成果・課題	○新型コロナウイルス感染症の影響により、学生の来丹回数が大幅に減少する中、オンラインツールを活用し、地域とのコミュニケーションを取ることで、調査・研究交流活動を継続的に展開した。								
	(京丹後市⇄京都市内:延べ22人利用)				○地域資源を活用した缶詰商品や観光パンフレットの作成など、目に見える成果を残した。								
	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 8千円 ・バス運転委託料 32千円 ・有料道路通行料 14千円 				○新型コロナウイルス感染症の影響により、学生を連れての活動が一切できない大学もあり、毎年実施していた映像撮影やイベント運営が出来なかった。大学との連携方法や活動内容の見直し等の検討が必要である。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室														
	項	01 総務管理費							528,619千円	528,619千円	0千円	100.0 %										
	目	07 企画費											(参考)当初予算額									
	事	08 ふるさと応援基金												300,032千円	課	政策企画課						
	細事	01 ふるさと応援基金															財産収入 ふるさと応援基金利子収入 155千円 寄附金 ふるさと応援寄附金 528,464千円					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源																			
目的	ふるさと応援寄附金を活用し、活力あるふるさとづくりを推進することを目的としたふるさと応援基金への積立金																					
主要な事務・事業の概要	○ふるさと応援基金積立金（寄附分：15,607件） 528,464千円 ○ふるさと応援基金積立金（利子分） 155千円 （参考）基金の状況（単位：千円）			<充当：24事業、280,000千円> 主な充当事業																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和元年度末 現在高</th> <th colspan="3">令和2年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和2年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+(③+④)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>351,161</td> <td>280,000</td> <td>155</td> <td>528,464</td> <td>599,780</td> </tr> </tbody> </table>			令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+(③+④)		351,161	280,000	155	528,464	599,780
令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額				令和2年度末 現在高																	
	繰入金	運用利子	積立金																			
①	②	③	④	①-②+(③+④)																		
351,161	280,000	155	528,464	599,780																		
									成果・課題													

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 267,635千円	最終予算額 275,537千円	不用額 7,902千円	執行率 97.1 % (参考)当初予算額 147,901千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	09 ふるさと応援寄附金推進事業					
	細事	01 ふるさと応援寄附金推進事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	ふるさと納税制度を活用した寄附者への返礼として市の特産品等を送ることにより、自社財源の増加を図るとともに特産品のPRを図る。						
主要な事務・事業の概要	○返礼品贈呈（本市特産品等）に係る委託料 246,067千円 内容：5千円以上の寄附者（住所地が市外の個人）に、本市特産品等を贈呈 ※返礼品対象寄附金額：551,482千円（16,940件）			≪参考≫ふるさと応援寄附金の推移（過去5年） ・令和2年度：587,794千円（17,112件） ・令和元年度：298,399千円（6,243件） ・平成30年度：265,517千円（4,570件） ・平成29年度：272,031千円（3,536件） ・平成28年度：317,118千円（4,598件）			
	○クレジット決済 18,079千円 内容：インターネットからの寄附申込は、クレジット決済が可能 ・委託料（インターネットからの申込フォーム運営業務） 15,236千円 ・クレジット決済手数料（6,667件） 2,843千円						
○事務経費 3,489千円 ・消耗品費 18千円 ・印刷製本費（専用封筒、お礼品カタログ等） 322千円 ・会計年度任用職員報酬、共済費等 2,948千円 ・過年度ふるさと応援寄附金返還金 201千円 ウルト라마ラソン中止決定に伴う寄附金返還（3件）			成果・課題	○ポータルサイトを拡充（2サイト→5サイト）し返礼品を拡充したことにより、寄附件数が2.74倍、寄附金額が1.97倍に増加し、都市部を中心に特産品のPRが図れた。 ○更なる寄附件数及び寄附金額の増加を図るため、ポータルサイトや返礼品の拡充、連携体制の構築、プロモーションの実施などに一層取り組む必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							20,354千円	20,355千円	1千円	99.9 %				
	目	07 企画費											(参考)当初予算額			
	事	10 韓哲・まちづくり夢基金												2,134千円	課	政策企画課
	細事	01 韓哲・まちづくり夢基金														
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]	主な財源	財産収入	韓哲・まちづくり夢基金利子収入	2,148千円											
目 的	韓昌祐氏からの寄附金を活用し、本市の教育、文化、芸術等まちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行うことを目的に設置した「韓哲・まちづくり夢基金」への積立金		寄附金	ふるさと応援寄附金	18,206千円											
主要な事務・事業の概要	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（寄附176件分）		18,206千円													
	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（利子分）		2,148千円													
	(参考) 基金の状況		(単位：千円)													
	令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高											
	①	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	①-②+(③+④)											
541,936	3,401	2,148	18,206	558,889												
<充当：4事業、3,401千円>																
①オンラインホームステイ事業		217千円														
②韓哲・まちづくり夢基金事業補助金		1,806千円														
③京丹後フルーツトレイル創造事業		909千円														
④モノオペラ「細川ガラシャ」京丹後公演補助金		469千円														
		成果・課題														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 1,862千円	最終予算額 2,000千円	不用額 138千円	執行率 93.1 % (参考)当初予算額 5,194千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	11 韓哲・まちづくり夢基金事業					
	細事	01 韓哲・まちづくり夢基金事業					
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 1,806千円			
目的	韓哲・まちづくり夢基金を活用し、本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済活性化のための新産業の交流その他のまちづくりに繋がる人材育成、顕彰等を行う者に対して企画公募型の補助金を交付して支援し、市民等の夢の実現を後押しする。						
主要な 事務・ 事業の 概要	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会経費（委員6人、2回開催） 56千円 内容：基金運用益の活用方法等の審議、補助金の企画提案内容審査 ・委員報酬（4千円／人） 48千円 ・費用弁償等 5千円 ・食糧費（お茶代） 3千円 ○韓哲・まちづくり夢基金事業補助金（企画公募型補助金） 1,806千円 市内団体から5企画の提案があり、韓哲・まちづくり夢基金運用委員会での審査を経て、次の5事業を採択し、うち3事業について補助金を交付した。 ①丹後から能楽師プロジェクト ②令和2年度京丹後文化のまちづくり 「思春期の子育て講演会・人形劇おやこ劇場」 ③～みんな知ってそうで 誰も知らない音～ ④峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアルオープン記念 こども未来・陸上競技夢づくり事業 （新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止）			⑤永岡奏海 国際音楽マスタークラス・サマーキャンプ参加 （新型コロナウイルス感染症の影響により辞退）			
	成果・課題	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会を開催し、基金の適正な活用方法について検討を行った。 ○韓哲・まちづくり夢基金を活用し、市民が夢の実現に向けて取り組む活動に対して補助金を交付することにより、その夢の実現を後押しした。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 607千円	最終予算額 705千円	不用額 98千円	執行率 86.0 % (参考)当初予算額 2,060千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	12 総合計画・総合戦略推進事業					
	細事	01 総合計画・総合戦略見直し事業					
総合計画 基本計画	29 幸福度指標を活用した施策点検 [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源				
目的	第2次京丹後市総合計画の基本計画及び京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、審議会やワークショップを開催し見直しを行う。						
主要な 事務・ 事業の 概要	○総合計画審議会開催経費 内容：第2次総合計画「基本計画」及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しに係る審議		436千円				
	<ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（委員30人、4回開催） ・費用弁償等 		332千円 104千円				
	○未来創生ワークショップ開催経費 内容：第2次総合計画「基本計画」の見直しに当たり広く女性や若者等から意見を聴取するためのワークショップ 〔高校生編〕開催日：令和2年10月2日、参加者56人 〔若者編〕開催日：令和2年10月9日、参加者19人 〔女性編〕開催日：令和2年10月10日、参加者17人		171千円				
	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者等謝金 ・費用弁償 		132千円 39千円	成果・課題	○市内関係団体や高校生が委員として参画した総合計画審議会や未来創生ワークショップなどを通じて、多くの市民の意見を反映した第2次総合計画「基本計画」及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定することができた。 ○引き続き、総合的に人口減少対策等の取組を進めていく必要がある。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 13,641千円	最終予算額 13,891千円	不用額 250千円	執行率 98.2 % (参考)当初予算額 0千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	07 企画費					
	事	14 ふるさとブランド推進事業					
	細事	01 ふるさとブランド推進事業					
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源 国補	地方創生推進交付金（1/2） 2,273千円			
目的	地域、関係団体等との連携やデータ分析に基づくプロモーションにより、ふるさと納税を活用した地域ブランディング及び地域経済の活性化を目指す。						
主要な 事務・ 事業の 概要	○プロモーション経費 10,956千円 ・京丹後市ふるさと納税特設サイト導入経費 3,058千円 返礼品だけでなく、本市の豊かさや生産者の想いなども発信するサイト 開設日：令和2年11月2日 ・プロモーション支援業務委託料 4,546千円 特設サイト内特集記事の作成、返礼品写真撮影など ・ポータルサイト統合クラウドシステム導入経費 1,188千円 複数のふるさと納税ポータルサイトの寄附データを統合管理 ・同窓会案内文書発送業務委託料（峰山高校、久美浜高校） 1,009千円 本市出身者への呼びかけ実施、対象：8,168人（令和2年11月9日発送） ・ふるさと納税PR経費 1,155千円 PRチラシ作成（A4版×15,000枚、ハガキ×15,000枚） 広告料（新聞及びWeb媒体）、懸垂幕（推進月間）、デザイン使用料			○地域ブランド創出モデル事業委託料【所管：商工振興課】 2,497千円 【新商品開発】 ・織物関連や食品加工等の6次化商品の開発に取り組み市内事業者ら6者が参加（出来上がった商品のうち2商品が市ふるさと納税サイトに掲載） ・月1回の開発会議をインフルエンサーと実施（全6回） 【情報発信】 ・SNS等により開発過程及び商品を発信（合計リーチ数69,000） ※リーチ数：情報が届いたユーザー数のこと ・開発商品と開発過程をPRする映像を制作しYouTubeで発信 【テストマーケティング】 1月 大学生イベント（大阪市）にて商品モニターアンケートを実施 2月 大阪市内商業施設での物産展は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 3月 成果発表会を開催（京丹後市内）			
	○事務経費 188千円 ・旅費、有料道路通行料 37千円 ・消耗品費（事務用品）、備品購入費（パソコン1台） 151千円			成果・課題	○ポータルサイト統合システムの導入により複数サイトの寄附データ、返礼品データを一元的に管理し、データ分析の効率化を図ることができた。 ○インフルエンサーの活用により、消費者目線での共同開発による新たな商品作り、従来リーチしづらかった若者世代への情報発信を実施できた。 ○特設サイトを認知してもらうためのキャンペーン企画の実施、PRを展開していく必要がある。 ○実践的なテスト販売の機会の創出が課題であり、物産展等に加えて、コロナ禍でも実施できるECサイト等の活用にも取り組む必要がある。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							10,339千円	10,991千円	652千円	(参考)当初予算額	課	政策企画課
	目	07 企画費												
	事	50 企画一般経費												
	細事	01 企画一般経費												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [29 効率的・効果的な行財政運営]		主な財源	国補 地方創生推進交付金（1/2）				741千円						
目的	非常勤特別職の配置や京都府北部7市町で組織する京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会等への加盟、各種会議等への参加等により、市政及び広域行政等の推進を図る。													
主要な事務・事業の概要	○負担金		3,071千円	○野村克也メモリアルプロジェクト経費		1,156千円								
	<ul style="list-style-type: none"> ・全国半島振興市町村協議会負担金 20千円 ・京都府丹後半島振興期成会負担金 10千円 ・京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金 2,732千円 ・全国過疎地域自立促進連盟負担金 287千円 ・平和首長会議メンバーシップ負担金 2千円 ・全国水源の里連絡協議会負担金 20千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・野村克也メモリアルプロジェクト外委員会委員謝金（委員16人、1回） 56千円 ・旅費（費用弁償） 5千円 ・野村克也ベースボールギャラリー特別展開催経費 1,095千円 （展示品製作等委託料、オープニング式典協力委託料・会場使用料） 			野村克也氏一周忌を機に野村克也ベースボールギャラリー特別展を開催。同時期に行われたなんばパークスでの「おかえりノムさんプロジェクト」へ展示物を提供するなどし、顕彰事業を広く周知することができた。							
	○ORPA導入経費 786千円 <ul style="list-style-type: none"> ・RPAソフトウェア使用料 職員人事評価記録書作成業務等でRPAの実証実験を行い、年間約139時間の業務時間の削減につながった。（今後も適用業務を拡大していく予定）			○その他経費 209千円			<ul style="list-style-type: none"> ・事務用品費、職員旅費等（国府要望、各種会議等への出席） 146千円 ・火災保険料（旧下宇川保育所） 31千円 ・水辺公園「やさか野」芝桜補植経費〔所管：弥栄市民局〕 32千円 							
○政策参与任用経費（令和2年7月～令和3年3月）		5,117千円	成果・課題	○京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会による7市町連携の取組を推進し、圏域全体の活性化や課題解決に向け事業を実施した。 ○本市の名誉市民である故野村克也氏の功績を称え、顕彰と市内外への発信を行うメモリアル事業を実施するため、野村克也メモリアルプロジェクト委員会を開催し、意見を聴取した。今後、委員会の意見に基づく各種取組について、令和3年度から本格的に実施していくこととしている。										
<ul style="list-style-type: none"> ・政策参与報酬（1人、配置先：京丹后市観光公社） 4,500千円 ・社会保険料、費用弁償 617千円 														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費							1,841千円	1,855千円	14千円	99.2 %		
	目	08 情報化推進費											(参考)当初予算額	
	事	03 市ホームページ運用管理事業												1,800千円
	細事	01 市ホームページ運用管理事業												
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源	諸収入	有料広告収入	220千円								
目的	市ホームページを活用し、市政情報や暮らしの情報、災害情報、子育て情報、移住・定住情報、観光・イベント情報、企業・事業主向け情報などを提供し、市民の利便性の向上や市民参画の推進、移住や観光による交流人口の増加を図る。													
主要な事務・事業の概要	<p>市民サービスの向上や市民参画の推進、移住や観光による交流人口の増加を図るためのホームページの管理に係る経費を支出した。</p> <p>○ホームページ管理経費 1,841千円</p> <p>【管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ運用保守管理年間経費 1,837千円 <p>【事務経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（LANケーブルほか） 4千円 		成果・課題	<p>○安定したホームページの管理・運用を行うことができた。</p> <p>○さらにホームページの発信力を高めるため、研修などを実施することにより、職員のスキルアップを図る必要がある。</p> <p>○ホームページの利便性について、利用者に対してホームページ上でアンケートを実施し、その中で要望のあった、ホームページとFacebookの連携即時化や新着情報の「暮らし・行政」ページ上部への配置替え等の改修を行った。</p>										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費	129,604千円	129,766千円	162千円	99.8 %		
	目	10 地域振興費				(参考)当初予算額	課	地域コミュニティ推進課
	事	01 自治組織支援事業				129,766千円		
	細事	01 自治組織活動支援事業	繰入金 地域振興基金繰入金 16,000千円 市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 82,600千円					
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源					
目的	市民が自主的・主体的に行う住民自治活動を支援し、市と地域との協働を推進して住みよい地域社会を実現する。							
主要な事務・事業の概要	○地域振興交付金 126,776千円 〔算出方法〕均等割200万円＋世帯割5,400円×世帯数			○職員旅費 3千円				
	<ul style="list-style-type: none"> ・峰山町区長会 27,988千円 ・大宮町区長協議会 22,975千円 ・網野町区長連絡協議会 29,540千円 ・丹後町区長連絡協議会 13,735千円 ・弥栄町区長連絡協議会 11,494千円 ・久美浜町区長連絡協議会 21,044千円 			<ul style="list-style-type: none"> ○使用料及び賃借料 25千円 <ul style="list-style-type: none"> ・会場借上料 16千円 ・有料道路通行料 9千円 				
○区長連絡協議会運営事業交付金 2,800千円			成果・課題	市からの照会や依頼に基づく文書配付などの取扱事務、地域環境の整備、集会所の維持管理、コミュニティ活動等に対し交付金を交付することにより、自治会活動の支援及び市と地域との協働を推進することができた。				
<ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市区長連絡協議会 400千円 ・峰山町区長会 400千円 ・大宮町区長協議会 400千円 ・網野町区長連絡協議会 400千円 ・丹後町区長連絡協議会 400千円 ・弥栄町区長連絡協議会 400千円 ・久美浜町区長連絡協議会 400千円 								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室										
	項	01 総務管理費							5,000千円	5,000千円	0千円	100.0 %						
	目	10 地域振興費											(参考)当初予算額					
	事	02 地域活性化事業												0千円				
	細事	01 自治宝くじコミュニティ助成金																
課	地域コミュニティ推進課																	
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源	諸収入 自治宝くじコミュニティ助成金（一般コミュニティ事業）（10/10） 5,000千円														
目的	一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業を活用して、コミュニティ活動への支援を行い、その充実と強化を図る。																	
主要な事務・事業の概要	○自治宝くじコミュニティ助成金（地域振興対策事業補助金） 5,000千円																	
	地区等が行う地域振興対策事業に対し、一般財団法人自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業助成金を交付した。																	
	（単位：千円）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施団体</th> <th>事業内容</th> <th>総事業費</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮町 河辺区</td> <td>コミュニティ備品整備 （会議テーブル、イス、プロジェクター、スクリーンほか）</td> <td>2,632</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>久美浜町 湊地区自治会</td> <td>コミュニティ備品整備 （パソコン、プリンター、テレビ、冷蔵庫、AED、プロジェクターほか）</td> <td>2,537</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>5,169</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>		事業実施団体	事業内容	総事業費	助成金額	大宮町 河辺区	コミュニティ備品整備 （会議テーブル、イス、プロジェクター、スクリーンほか）	2,632	2,500	久美浜町 湊地区自治会	コミュニティ備品整備 （パソコン、プリンター、テレビ、冷蔵庫、AED、プロジェクターほか）	2,537	2,500	合 計		5,169	5,000
	事業実施団体	事業内容	総事業費	助成金額														
大宮町 河辺区	コミュニティ備品整備 （会議テーブル、イス、プロジェクター、スクリーンほか）	2,632	2,500															
久美浜町 湊地区自治会	コミュニティ備品整備 （パソコン、プリンター、テレビ、冷蔵庫、AED、プロジェクターほか）	2,537	2,500															
合 計		5,169	5,000															
成果・課題	自治組織が行うコミュニティ備品の整備に対して支援を行うことで、地域コミュニティ活動の充実及び強化に資することができた。																	

予算科目	款	02 総務費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																
	項	01 総務管理費																																																							
	目	10 地域振興費																																																							
	事	02 地域活性化事業																																																							
	細事	02 コミュニティ支援事業																																																							
99.0%	58,434千円		59,016千円		582千円		(参考)当初予算額																																																		
63,420千円	課		地域コミュニティ推進課		各市民局																																																				
府補	きょうと地域連携交付金（コミュニティ支援事業）		11,000千円																																																						
繰入金	地域振興基金繰入金		4,000千円																																																						
繰入金	ふるさと応援基金繰入金		1,000千円																																																						
繰入金	再編交付金事業基金繰入金		23,599千円																																																						
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		[21 市民参画・協働によるまちづくり]																																																						
目的	持続可能な地域づくりのため、各種事業を実施する地区、市民活動団体などに対し、ハード・ソフトの両面で支援し、自治と協働によるまちづくりを進める。		主な財源																																																						
主要な事務・事業の概要	○地域集会施設整備費補助金 8,266千円				【補助率：1/2以内（世帯数29戸以下の場合は5/9以内）】（単位：千円）				○市民力活性化支援事業補助金 【補助率：2/3以内】 652千円																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>町名</th> <th>地区等</th> <th>事業内容</th> <th>総事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">修繕</td> <td>峰山町</td> <td>二箇区</td> <td>集会施設屋上防水シート修繕</td> <td>4,640</td> <td>1,546</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>徳光区</td> <td>集会施設耐震補強</td> <td>4,510</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">久美浜町</td> <td>須田区</td> <td>集会施設屋根瓦葺き替え</td> <td>2,797</td> <td>1,398</td> </tr> <tr> <td>島区</td> <td>集会施設庇屋根、外壁改修</td> <td>3,776</td> <td>2,097</td> </tr> <tr> <td>大井区</td> <td>集会施設トイレ水洗化改修</td> <td>1,458</td> <td>728</td> </tr> <tr> <td>旭区</td> <td>集会施設外壁塗装</td> <td>1,256</td> <td>697</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合計</td> <td>18,437</td> <td>8,266</td> </tr> </tbody> </table>				区分	町名	地区等	事業内容	総事業費	補助金額	修繕	峰山町	二箇区	集会施設屋上防水シート修繕	4,640	1,546	丹後町	徳光区	集会施設耐震補強	4,510	1,800	久美浜町	須田区	集会施設屋根瓦葺き替え	2,797	1,398	島区	集会施設庇屋根、外壁改修	3,776	2,097	大井区	集会施設トイレ水洗化改修	1,458	728	旭区	集会施設外壁塗装	1,256	697	合計				18,437	8,266	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の種類</th> <th>件数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産業経済振興、自然環境保全</td> <td>3</td> <td>652</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3</td> <td>652</td> </tr> </tbody> </table>				活動の種類	件数	補助金額(千円)	産業経済振興、自然環境保全	3	652	合計	3	652
	区分	町名	地区等	事業内容	総事業費	補助金額																																																			
	修繕	峰山町	二箇区	集会施設屋上防水シート修繕	4,640	1,546																																																			
		丹後町	徳光区	集会施設耐震補強	4,510	1,800																																																			
		久美浜町	須田区	集会施設屋根瓦葺き替え	2,797	1,398																																																			
			島区	集会施設庇屋根、外壁改修	3,776	2,097																																																			
			大井区	集会施設トイレ水洗化改修	1,458	728																																																			
			旭区	集会施設外壁塗装	1,256	697																																																			
	合計				18,437	8,266																																																			
活動の種類	件数	補助金額(千円)																																																							
産業経済振興、自然環境保全	3	652																																																							
合計	3	652																																																							
○集会施設等簡易修繕、村おこし・地域づくり事業等補助金 16,954千円				【補助率：1/3以内（地域まちづくり計画掲載事業1/2以内）】（単位：千円）				○コミュニティビジネス応援補助金 【補助率：2/3以内】 1,384千円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">集会施設等簡易修繕</th> <th colspan="2">村おこし・地域づくり</th> <th colspan="2">その他事業</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>145</td> <td>15,029</td> <td>10</td> <td>1,235</td> <td>5</td> <td>690</td> <td>160</td> <td>16,954</td> </tr> </tbody> </table>				集会施設等簡易修繕		村おこし・地域づくり		その他事業		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	145	15,029	10	1,235	5	690	160	16,954	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の種類</th> <th>件数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住・定住促進、地域産業の活性化及びブランド化</td> <td>2</td> <td>1,384</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2</td> <td>1,384</td> </tr> </tbody> </table>				活動の種類	件数	補助金額(千円)	移住・定住促進、地域産業の活性化及びブランド化	2	1,384	合計	2	1,384																	
集会施設等簡易修繕		村おこし・地域づくり		その他事業		合計																																																			
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																		
145	15,029	10	1,235	5	690	160	16,954																																																		
活動の種類	件数	補助金額(千円)																																																							
移住・定住促進、地域産業の活性化及びブランド化	2	1,384																																																							
合計	2	1,384																																																							
○尾和区集会施設整備事業補助金 【補助率：10/10】 31,178千円				丹後町尾和区が実施する集会施設整備事業を支援				○自治組織、市民活動団体などが実施する地域の活力の向上や課題解決などの取組を支援することで、団体と行政との役割分担や連携による持続可能な地域づくりの一助とすることができた。																																																	
								○地区集会施設の修繕等については、施設の老朽化により、申請相談件数が増加傾向にあることから、緊急度合い等に配慮して助成する必要がある。																																																	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4,015千円	最終予算額 4,015千円	不用額 0千円	執行率	部 市長公室	
	項	01 総務管理費				100.0 %		
	目	10 地域振興費				(参考)当初予算額		
	事	02 地域活性化事業				4,015千円		課 地域コミュニティ推進課
	細事	02 コミュニティ支援事業（繰越）						
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源					
目的	地区の自治活動に供する集会施設を整備することにより、地区住民のコミュニティ活動の活性化を図る。							
主要な事務・事業の概要	○尾和区集会施設整備事業補助金 【補助率：10/10】 丹後町尾和区が実施する集会施設整備事業を支援		4,015千円					
	成果・課題	丹後町尾和区が所有する集会施設整備に係る実施設計業務について支援を行い、施設整備を推進することができた。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 16,374千円	最終予算額 16,439千円	不用額 65千円	執行率 99.6 % (参考)当初予算額 18,945千円	部 市長公室								
	項	01 総務管理費													
	目	10 地域振興費													
	事	02 地域活性化事業													
	細事	03 地域づくり支援事業													
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源												
目的	過疎化等の進展により地域運営が困難になりつつある状況を踏まえ、新たな地域運営や地域づくりに向けた地域の取組等を支援し、持続可能な地域づくり・組織づくりを進める。														
主要な事務・事業の概要	○地域づくり支援員経費（6人） 15,871千円 任用期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日 勤務条件：週5日勤務 ・報酬 13,549千円 ・共済費（社会保険料） 1,855千円 ・費用弁償 467千円 ○小規模多機能自治推進補助金 450千円 小規模多機能自治に向けた調査研究、組織設立等に取り組む地域を支援した。 ・2団体に補助 ※10/10補助、上限300千円 （単位：千円）			○需用費 25千円 ・消耗品費 ○コーディネート業務委託料 28千円 新たな地域コミュニティづくりを進めるにあたり、地域の話し合いに参加し、地域活動の支援をしていくコーディネート業務を委託した。（1回、参加者18人）											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いやさか地域づくり準備会</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>豊栄まちづくり委員会</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>450</td> </tr> </tbody> </table>			団体名	補助金額	いやさか地域づくり準備会	300	豊栄まちづくり委員会	150	合計	450	成果・課題	○地域や団体との協議、地域間の連携、市の各部局との連絡調整等を行い、地域課題の解決や地域づくりに向け支援することができた。 ○担い手不足等の地域課題の解決に向け、各地区の状況に応じた支援を行い、持続可能な地域づくりを進めていく必要がある。 ○コーディネート業務については、コロナ禍で地域での話し合いの場が持てず、最小限の実施となった。		
団体名	補助金額														
いやさか地域づくり準備会	300														
豊栄まちづくり委員会	150														
合計	450														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																								
	項	01 総務管理費							14,060千円	14,219千円	159千円	98.8 %																				
	目	10 地域振興費											(参考)当初予算額																			
	事	06 集会施設等指定管理運営事業												13,687千円	課	地域コミュニティ推進課																
	細事	01 指定管理施設運営事業															市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	7,800千円													
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源																													
目的	地域の活動の拠点となる市有集会施設について、地区等を指定管理者に指定して管理運営を行い、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。																															
主要な事務・事業の概要	○指定管理委託料（10施設）			13,462千円		○需用費		7千円																								
	(単位：千円)					・消耗品費																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指定管理施設名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五十河地区基幹集落センター</td> <td>635</td> </tr> <tr> <td>野間基幹集落センター</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>久美浜福祉センター</td> <td>1,612</td> </tr> <tr> <td>久美浜果樹センター</td> <td>1,341</td> </tr> <tr> <td>久美浜農業センター</td> <td>1,884</td> </tr> <tr> <td>久美浜婦人センター</td> <td>1,784</td> </tr> <tr> <td>久美浜林業センター</td> <td>1,248</td> </tr> <tr> <td>久美浜機業センター</td> <td>1,657</td> </tr> <tr> <td>久美浜健康センター</td> <td>1,343</td> </tr> <tr> <td>久美浜ぎょそんセンター</td> <td>1,743</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,462</td> </tr> </tbody> </table>			指定管理施設名	金額	五十河地区基幹集落センター	635	野間基幹集落センター	215	久美浜福祉センター	1,612	久美浜果樹センター	1,341	久美浜農業センター	1,884	久美浜婦人センター	1,784	久美浜林業センター	1,248	久美浜機業センター	1,657	久美浜健康センター	1,343	久美浜ぎょそんセンター	1,743	合計	13,462			○役務費		133千円
	指定管理施設名	金額																														
	五十河地区基幹集落センター	635																														
	野間基幹集落センター	215																														
	久美浜福祉センター	1,612																														
	久美浜果樹センター	1,341																														
	久美浜農業センター	1,884																														
	久美浜婦人センター	1,784																														
久美浜林業センター	1,248																															
久美浜機業センター	1,657																															
久美浜健康センター	1,343																															
久美浜ぎょそんセンター	1,743																															
合計	13,462																															
				・火災保険料（10施設）		56千円																										
				・久美浜健康センター漏水検査手数料		77千円																										
				○指定管理施設修繕料		458千円																										
				・久美浜婦人センター浄化槽修繕		335千円																										
				・久美浜健康センター非常用照明等修繕		123千円																										
				成果・課題	○地区等の指定管理者による適切な管理運営により、良好な利用環境を提供した。 ○効率的・効果的な施設運営に向け、老朽化等施設の状況に応じた管理運営を行う必要がある。																											

予算科目	款	02 総務費	755千円	812千円	57千円	92.9 % (参考)当初予算額 793千円	部 市長公室																																			
	項	01 総務管理費																																								
	目	10 地域振興費																																								
	事	08 久美浜公会堂等管理事業																																								
	細事	01 久美浜公会堂等管理事業																																								
総合計画 基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり [21 市民参画・協働によるまちづくり]		主な財源	使用料 久美浜公会堂使用料 26千円																																						
目的	久美浜公会堂及び浜公園（屋外トイレを含む）の管理を行い、市民及び地域福祉の増進と文化の向上を図る。																																									
主要な事務・事業の概要	○久美浜公会堂・浜公園維持管理経費 755千円		※久美浜公会堂利用状況																																							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（トイレ用品、除草剤ほか） 20千円 ・ 燃料費（公会堂灯油代） 21千円 ・ 光熱水費（公会堂電気・上下水道） 112千円 ・ 修繕料（障子張替え、ステージ幕レール） 50千円 ・ 手数料（剪定枝処分、消火器廃棄手数料） 10千円 ・ 火災保険料（公会堂・浜公園トイレ） 18千円 ・ 施設清掃委託料（公会堂・浜公園・浜公園トイレ） 330千円 ・ 樹木管理委託料（樹木剪定） 134千円 ・ 消防設備等保守点検委託料 33千円 ・ 防火対象物定期点検報告業務委託料 12千円 ・ 備品購入費（消火器） 15千円 		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>82</td> <td>10,076</td> <td>各種イベント、国選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>53</td> <td>8,267</td> <td>各種イベント、国・府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>62</td> <td>9,440</td> <td>各種イベント、府選挙投票所、総体</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>134</td> <td>8,269</td> <td>各種イベント、市選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>145</td> <td>8,246</td> <td>各種イベント</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>152</td> <td>8,132</td> <td>各種イベント、府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>147</td> <td>7,198</td> <td>各種イベント、国・府選挙投票所</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102</td> <td>3,082</td> <td>各種イベント、市選挙投票所</td> </tr> </tbody> </table>					年度	回数	人数	備考	平成25年度	82	10,076	各種イベント、国選挙投票所	平成26年度	53	8,267	各種イベント、国・府選挙投票所	平成27年度	62	9,440	各種イベント、府選挙投票所、総体	平成28年度	134	8,269	各種イベント、市選挙投票所	平成29年度	145	8,246	各種イベント	平成30年度	152	8,132	各種イベント、府選挙投票所	令和元年度	147	7,198	各種イベント、国・府選挙投票所	令和2年度	102	3,082
年度	回数	人数	備考																																							
平成25年度	82	10,076	各種イベント、国選挙投票所																																							
平成26年度	53	8,267	各種イベント、国・府選挙投票所																																							
平成27年度	62	9,440	各種イベント、府選挙投票所、総体																																							
平成28年度	134	8,269	各種イベント、市選挙投票所																																							
平成29年度	145	8,246	各種イベント																																							
平成30年度	152	8,132	各種イベント、府選挙投票所																																							
令和元年度	147	7,198	各種イベント、国・府選挙投票所																																							
令和2年度	102	3,082	各種イベント、市選挙投票所																																							
成果・課題	<p>○地域福祉の増進と地域文化の向上を推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西開催を前に、公園内の樹木剪定を行った。</p> <p>○施設管理を適正に行うために、利用者の安全に配慮しながら、計画的な修繕を行う必要がある。</p>																																									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							129,205千円	129,205千円	0千円	100.0%				
	目	12 交通確保対策費											(参考)当初予算額			
	事	01 バス運行対策事業												134,760千円	課	政策企画課
	細事	01 地方バス路線運行維持対策事業														
府補 繰入金	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)	6,332千円														
繰入金	地域振興基金繰入金	90,000千円														
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]		主な財源													
目的	国及び府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス路線を維持・確保する。															
主要な事務・事業の概要	○地方バス路線運行維持対策補助金(国庫補助対象路線) 107,133千円 丹後海陸交通(株)のバス路線の維持に対する補助			○市町村運行確保生活路線維持費補助金(国庫補助対象外路線) 22,072千円 自主運行路線「弥栄網野砂丘線」、「延利線」の維持に対する補助												
	(単位:便/日(平日)、千円)			(単位:便/日(平日)、千円)												
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額				
経ヶ岬線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	8	702	弥栄網野砂丘線	弥栄分校前	網野駅	久美浜温泉湯元館	11	12,665					
峰山線	野田川丹海前	京丹後大宮駅	峰山駅	12	8,792	延利線	峰山	大宮庁舎前	小町公園	9	9,407					
間人線	峰山	溝谷	間人	11	12,090	合 計				20	22,072					
海岸線	峰山駅	網野・間人	経ヶ岬	14	27,360											
間人循環線	峰山	溝谷・間人	峰山駅	12	19,912											
病院線	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	11	8,855											
久美浜線	峰山駅	野中・友重	久美浜駅	12	10,425											
丹後峰山線	峰山駅東口	溝谷・間人	経ヶ岬	8	18,997											
合 計				88	107,133											
成果・課題	<p>○路線バスの運行を維持・確保するとともに、地域住民や観光客の足として利便性の維持を図った。</p> <p>○バス業界の運転士不足が深刻化する中、持続可能な公共交通網の確保等について引き続き検討していく必要がある。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により、利用者が大きく減少したが、住民の移動手段として、維持・確保が必要である。</p>															

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																																														
	項	01 総務管理費							13,597千円	14,114千円	517千円	96.3 %																																																																										
	目	12 交通確保対策費											(参考)当初予算額																																																																									
	事	01 バス運行対策事業												14,114千円																																																																								
	細事	02 市営バス運行事業																																																																																				
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]		主な財源	使用料	市営バス乗車料	2,330千円																																																																																
目的	丹海バス路線と競合しない地域において、生活の足として必要な市営の路線バスを運行し、地域の生活交通を維持・確保する。			府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)	2,005千円																																																																																
主要な事務・事業の概要	○運行委託料 9,798千円 路線別の委託金額 (単位：人、便/日(通常期平日)、千円)			〔参考〕路線別の乗車人数の推移 (単位：人)																																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>起点</th> <th>主な経由地</th> <th>終点</th> <th>乗車人数</th> <th>便数</th> <th>委託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弥栄延利線</td> <td>溝谷</td> <td>延利・須川</td> <td>溝谷</td> <td>2,680</td> <td>4</td> <td>4,343</td> </tr> <tr> <td>佐濃北線</td> <td>佐野丙</td> <td>久美浜病院</td> <td>久美浜駅</td> <td>2,659</td> <td>7</td> <td>3,432</td> </tr> <tr> <td>豊栄竹野線</td> <td>三宅橋</td> <td>間人診療所</td> <td>間人</td> <td>217</td> <td>デマンド</td> <td rowspan="2">2,023</td> </tr> <tr> <td>宇川線</td> <td>鞍内</td> <td>宇川温泉よし野の里</td> <td>上山</td> <td>189</td> <td>デマンド</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>5,745</td> <td></td> <td>9,798</td> </tr> </tbody> </table>							系統名	起点	主な経由地	終点	乗車人数	便数	委託金額	弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	2,680	4	4,343	佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	2,659	7	3,432	豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	217	デマンド	2,023	宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	189	デマンド	合 計				5,745		9,798	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>弥栄延利線</th> <th>佐濃北線</th> <th>豊栄竹野線</th> <th>宇川線</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27年10月~H28年9月</td> <td>2,820</td> <td>2,461</td> <td>394</td> <td>498</td> <td>6,173</td> </tr> <tr> <td>H28年10月~H29年9月</td> <td>2,798</td> <td>3,058</td> <td>374</td> <td>421</td> <td>6,651</td> </tr> <tr> <td>H29年10月~H30年9月</td> <td>3,410</td> <td>3,358</td> <td>255</td> <td>290</td> <td>7,313</td> </tr> <tr> <td>H30年10月~R元年9月</td> <td>3,206</td> <td>3,052</td> <td>190</td> <td>230</td> <td>6,678</td> </tr> <tr> <td>R元年10月~R2年9月</td> <td>2,680</td> <td>2,659</td> <td>217</td> <td>189</td> <td>5,745</td> </tr> </tbody> </table>		期間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合計	H27年10月~H28年9月	2,820	2,461	394	498	6,173	H28年10月~H29年9月	2,798	3,058	374	421	6,651	H29年10月~H30年9月	3,410	3,358	255	290	7,313	H30年10月~R元年9月	3,206	3,052	190	230	6,678	R元年10月~R2年9月	2,680	2,659	217	189	5,745
	系統名	起点	主な経由地	終点	乗車人数	便数	委託金額																																																																															
弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	2,680	4	4,343																																																																																
佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	2,659	7	3,432																																																																																
豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	217	デマンド	2,023																																																																																
宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	189	デマンド																																																																																	
合 計				5,745		9,798																																																																																
期間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合計																																																																																	
H27年10月~H28年9月	2,820	2,461	394	498	6,173																																																																																	
H28年10月~H29年9月	2,798	3,058	374	421	6,651																																																																																	
H29年10月~H30年9月	3,410	3,358	255	290	7,313																																																																																	
H30年10月~R元年9月	3,206	3,052	190	230	6,678																																																																																	
R元年10月~R2年9月	2,680	2,659	217	189	5,745																																																																																	
○運行管理経費(燃料費、光熱水費、修繕料、保険料)			3,799千円		成果・課題																																																																																	
				○民間の公共交通機関の維持確保が困難な地域における、住民の移動手段を確保するとともに、利便性の維持を図った。 ○新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により、利用者が減少した。 ○運行の持続性を確保するための利用促進策や、住民の移動手段確保について、引き続き検討する必要がある。																																																																																		

予 算 科 目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							173,664千円	252,566千円	78,902千円	68.7%				
	目	12 交通確保対策費											(参考)当初予算額			
	事	02 京都丹後鉄道利用促進対策事業												150,473千円	課	政策企画課
	細事	01 京都丹後鉄道利用促進対策事業														
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]															
目	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援するとともに、高齢者片道200円レール等により利用促進を図る。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	38,000千円											
			府補	きょうと地域連携交付金（高齢者片道200円レール事業）	2,226千円											
			繰入金	地域振興基金繰入金	50,000千円											
			市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債（合併特例債）	31,700千円											
			市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	40,800千円											
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	【丹後2市2町で連携して支援】（利用促進）		○京都丹後鉄道運行支援事業費補助金		38,438千円											
	○高齢者片道200円レール事業委託料		4,768千円	新型コロナウイルス感染症の影響による運輸収入の減少等への支援												
	(65歳以上の2市2町在住者は、片道200円で普通・快速列車の利用が可能) 乗車実績：10,286人（参考：2市2町合計：26,229人）		○高齢者片道200円レール広報チラシ印刷費		138千円	・京都府域市町分 133,541千円×28.783%		※市町・府県・国補助金の合計額 765,302千円								
	【京都府・兵庫県及び沿線市町が連携して支援】（運行維持整備）		○京都丹後鉄道利用促進協議会負担金		150千円											
	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金		29,096千円	参考		繰越明許費を除いた最終予算額		173,729千円								
鉄道事業の保安度の向上のため、信号保安設備等の整備に要する経費を補助		・京都府域宮津線（宮舞線・宮豊線）沿線市町分 70,348千円×41.36%		■令和3年度への繰越事業		実質的な予算執行率		99.9%								
・京都府域市町分 370,416千円		○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金		96,842千円	・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金		37,254千円									
○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤整備補助金		4,232千円	宮福線・宮津線に係る基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等経費を補助		・北近畿タンゴ鉄道基盤強化補助金		41,583千円									
老朽化した西舞鶴駅の軽油地下タンク及び給油設備の更新に係る経費を補助		・京都府域市町分 336,455千円×28.783%		※令和4年3月完了予定												
・京都府域市町分 708,642千円		○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤整備補助金		4,232千円	成果・課題		○京都丹後鉄道の施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道㈱に補助金を交付し、同鉄道の運行を支援することができた。									
・京都府域市町分 10,232千円×41.36%		・京都府域市町分 30,200千円		○新型コロナウイルス感染症の影響による運輸収入の減少に伴い経営に甚大な影響を受けているWILLER TRAINS㈱に対して沿線自治体で協調して支援することで、鉄道の維持を図った。		○高齢者片道200円レールを実施することにより、鉄道の利用促進を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者は低調であった。										
※市町・府県・国補助金の合計額 30,200千円				○開業以来約90年が経過し、施設等が老朽化するなど、同鉄道を取り巻く環境は厳しく、継続した支援が必要である。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 98,252千円	最終予算額 107,345千円	不用額 9,093千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				91.5 %	
	目	12 交通確保対策費				(参考)当初予算額	課 政策企画課
	事	02 京都丹後鉄道利用促進対策事業				107,345千円	
	細事	01 京都丹後鉄道利用促進対策事業（繰越）	市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債（合併特例債）		93,300千円	
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]		主な財源				
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援する。						
主要な事務・事業の概要	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 98,252千円 鉄道事業の保安度の向上のため、防護設備（国土強靱化）等の整備に要する経費を補助した。 ・京都府域宮津線沿線市町分 237,554千円×41.36% ※市町・府県・国補助金の合計額 1,022,852千円						
	成果・課題	○国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に係る防護設備工事等、鉄道事業保安度の向上のため、京都丹後鉄道の施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道㈱に補助金を交付し、同鉄道の運行維持を図った。 ○老朽化した普通車両を新型車両に更新することで、機能性及び安全性の向上が図られた。 ○開業以来約90年が経過し、施設等が老朽化し、災害も頻発する中、同鉄道を取り巻く環境は厳しく、継続した支援が必要である。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																												
	項	01 総務管理費							60,575千円	60,914千円	339千円	99.4 %																																								
	目	12 交通確保対策費											(参考)当初予算額																																							
	事	02 京都丹後鉄道利用促進対策事業												57,841千円	課	政策企画課																																				
	細事	02 駅舎等施設管理事業																																																		
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]	主な財源	使用料	公有財産使用料	1,194千円																																															
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、有人駅（6駅）において各種切符等を販売することにより、鉄道利用者の利便性向上及び鉄道利用促進を図る。		使用料	メリアルート久美浜使用料、京丹後大宮駅ふれあいホール使用料ほか	806千円																																															
			諸収入	駅舎維持管理費負担金	955千円																																															
			諸収入	乗車券類販売手数料	2,933千円																																															
			諸収入	JYPOC-使用料、公衆電話料	44千円																																															
		諸収入	市有建物損害共済金	3,182千円																																																
諸収入	市有建物損害賠償金	70千円																																																		
主要な事務・事業の概要	○市内7駅維持管理経費 60,575千円		(参考) 市内各駅乗車人数の推移 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京丹後大宮</td> <td>53,456</td> <td>51,257</td> <td>45,337</td> <td>39,652</td> </tr> <tr> <td>峰山</td> <td>104,974</td> <td>97,064</td> <td>102,689</td> <td>79,331</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>77,069</td> <td>73,425</td> <td>68,678</td> <td>52,432</td> </tr> <tr> <td>夕日ヶ浦木津温泉</td> <td>45,302</td> <td>38,287</td> <td>39,261</td> <td>27,001</td> </tr> <tr> <td>小天橋</td> <td>23,110</td> <td>24,410</td> <td>24,379</td> <td>20,127</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>25,178</td> <td>26,104</td> <td>22,306</td> <td>17,830</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>34,277</td> <td>30,145</td> <td>28,245</td> <td>19,587</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>363,366</td> <td>340,692</td> <td>330,895</td> <td>255,960</td> </tr> </tbody> </table>					駅名	H29	H30	R元	R2	京丹後大宮	53,456	51,257	45,337	39,652	峰山	104,974	97,064	102,689	79,331	網野	77,069	73,425	68,678	52,432	夕日ヶ浦木津温泉	45,302	38,287	39,261	27,001	小天橋	23,110	24,410	24,379	20,127	かぶと山	25,178	26,104	22,306	17,830	久美浜	34,277	30,145	28,245	19,587	合計	363,366	340,692	330,895	255,960
	駅名	H29	H30	R元	R2																																															
京丹後大宮	53,456	51,257	45,337	39,652																																																
峰山	104,974	97,064	102,689	79,331																																																
網野	77,069	73,425	68,678	52,432																																																
夕日ヶ浦木津温泉	45,302	38,287	39,261	27,001																																																
小天橋	23,110	24,410	24,379	20,127																																																
かぶと山	25,178	26,104	22,306	17,830																																																
久美浜	34,277	30,145	28,245	19,587																																																
合計	363,366	340,692	330,895	255,960																																																
		成果・課題	○駅舎の適正な維持管理及び有人駅での定期券や企画切符、JR線連絡切符等の窓口販売を行い、鉄道利用者の利便性の確保等を推進した。 ○観光案内や情報発信機能の強化、駅の利便性・快適性の向上とともに、駅周辺を含めたにぎわいづくりを推進する必要がある。																																																	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室								
	項	01 総務管理費							17,375千円	17,379千円	4千円	99.9 %				
	目	12 交通確保対策費											(参考)当初予算額			
	事	50 交通確保対策一般経費												5,235千円	課	政策企画課
	細事	01 交通確保対策一般経費														
総合計画 基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実 [15 ひとが行き交う公共交通の充実]	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	8,000千円											
目的	公共交通全般の利用促進及び公共交通確保対策業務に関する事務経費等		府補	きょうと地域連携交付金（高速バス運行支援事業ほか）	4,176千円											
主要な事務・事業の概要	○公共交通ガイドブック印刷製本費（年2回発行、各27,000部）		1,804千円	○高速バス運行支援補助金	4,517千円											
	○高齢者等の運転免許証自主返納者に対する鉄道・バスの利用促進		2,305千円	新型コロナウイルス感染症の影響により経営に深刻な影響を受けている高速バス事業者に対して沿線市町と強調して事業継続を支援した。												
	運転免許証を自主返納した65歳以上の方及び障害のある方に対し、京都丹後鉄道、丹海バス又は市営バスの利用券（6か月分の定期券・回数券等）を交付した。			補助対象経費：9,410千円 市負担割合：48%（キロ按分）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>返納者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都丹後鉄道定期券</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>丹海バス定期券</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>丹海バス回数券</td> <td>97人</td> </tr> <tr> <td>市営バス回数券</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>117人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	返納者数	京都丹後鉄道定期券	2人	丹海バス定期券	0人	丹海バス回数券	97人	市営バス回数券	18人	合計	117人	(対前年度比 △63人)	○山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会負担金	25千円
	区分	返納者数														
京都丹後鉄道定期券	2人															
丹海バス定期券	0人															
丹海バス回数券	97人															
市営バス回数券	18人															
合計	117人															
○地域交通運行維持給付金	8,600千円	○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金	50千円													
新型コロナウイルス感染症の影響により経営に深刻な影響を受けている市内の貸切バス、タクシー事業者に対して事業専用車両の維持管理を支援した。（合計2回）		・52自治体が加盟する同会議への負担金														
給付額		○事務費（職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料）	74千円													
・バス車両（80千円×40台×2回）	6,400千円	○公共交通ガイドブックを全戸配付することにより、公共交通の利用促進を図った。														
・タクシー車両（50千円×22台×2回）	2,200千円	○高齢者等の運転免許証自主返納者に対して公共交通の利用券を交付することで、公共交通の利用促進を図ることができた。														
		○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議等については、引き続き関係自治体等と連携し、日本海側の高速鉄道の整備実現に向けた取組を進めていく必要がある。														
		○新型コロナウイルス感染症対策として、市内の貸切バス事業者等に補助金を交付し、地域交通の維持、市民・観光客の移動手段を確保した。														

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部								
	項	01 商工費							1,109千円	1,170千円	61千円	94.7%				
	目	02 商工振興費											(参考)当初予算額			
	事	04 企業立地推進事業												0千円	課	商工振興課
	細事	04 自然あふれるビジネスマンセンター（仮称）推進事業【再掲】														
総合計画 基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興 〔 01 地域経済を担う商工業の振興 〕	府補	きょうと地域連携交付金（テレワーク推進事業）	76千円												
目的	テレワーク環境の充実を図り都市部の企業や人材を誘致するため、戦略の策定を行う。また、iU情報経営イノベーション専門職大学との包括連携協定を契機とし、先端技術を活用した新たなビジネスモデルの創出を目指した市内産業の振興と人材の育成を図る。															
主要な 事務・ 事業の 概要	○京丹後DXセミナー等の開催				666千円	○テレワーク推進戦略策定検討会の開催	443千円									
	地方創生推進交付金の採択を受けた『テレワーク・ワーケーション推進による未来都市創造プロジェクト』を推進するため、包括協定を締結したiU専門職大学の教授や先進企業の経営者等を講師に招き、近未来の技術を見越したデジタル社会の啓蒙・啓発を図るとともに、先端技術を活用した事業活動を展開するための人材を育成する講座を開催した。				◆京丹後DXセミナー、DX推進検討チーム謝金	367千円	◆テレワーク推進戦略策定検討会（全5回実施）									
	◆京丹後DXセミナー 自営通信網、観光、地域通貨、幸福度指標についてリモートでの講座を開催。 （2日間、4講座、延べ66人参加） ◆京丹後DX推進検討チーム 総括、自営通信網、観光、地域通貨などテーマごとにチームを編成して、次年度以降の動きについて協議を行った。 （6回開催、メンバー延べ47人）				◆産学官連携デジタル化促進事業謝金【政策企画課】	299千円	◆逆参勤交代オンラインセミナー（令和3年3月24日開催・参加者58人）									
	iU情報経営イノベーション専門職大学教員が講師を務め、市内企業がDXについて学び、自社の現状把握を図る講座を映像配信により実施。 （2社参加）		○豊かな自然環境を最大限に活かした「自然あふれるビジネスセンター構想」についてまとめ、テレワーク・ワーケーション戦略として策定することができた。 ○テレワーク・ワーケーション戦略の実践により企業・人材の誘致、交流人口・関係人口の拡大、将来的な定住人口の増加等の成果を生み出す持続可能な仕組みづくりに取り組む必要がある。 ○DX推進検討チームで協議・検討した内容の具現化の可能性を探る実証等を行う必要がある。	成果・課題												

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	商工観光部
	項	01 商工費	3,181千円	3,333千円	152千円	(参考)当初予算額	4,229千円	95.4 %				
	目	04 観光振興費										
	事	05 観光プロモーション推進事業										
	細事	01 観光プロモーション推進事業【再掲】										
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 [04 滞在型観光・スポーツ観光の促進]		主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)		483千円					
		府補		きょうと地域連携交付金(観光振興事業)		300千円						
目的	各種広報媒体の活用やイベントでのキャンペーン、広域観光団体との連携によるPR活動の展開等により、観光資源、観光情報を発信し、観光客誘致の促進を図る。											
主要な事務・事業の概要	○誘客イベント等情報発信及び広告掲載等経費 226千円 ・FM京都(α-STATION)広告(イベント告知:2回) 220千円 海水浴場開設情報×1回、フルーツトレイル情報×1回 ・JAF観光登録システム使用料 6千円		○スマートフォン用観光アプリケーションサーバー使用料 120千円 ○「ミニポートピア京丹後5周年記念競走」副賞経費【政策企画課】 31千円 ※新型コロナウイルス感染症の影響により物産展は中止									
	○観光宣伝活動等事務経費 117千円 ・旅費、有料道路通行料等 86千円 ・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 31千円		○広域観光団体負担金 2,687千円 ・(一社)豊岡観光イノベーション(豊岡DMO) 300千円 ・(公社)京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 1,112千円 ・大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会負担金 745千円 ・(特非)ジャパン・フィルムコミッション 100千円 ・北近畿合同PR映像作成負担金 40千円									
			成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどのイベントが中止となり、人流抑制の観点から積極的な誘客プロモーションを行うことができなかった。								